

ぎん か ざん  
ぎふ金華山



# リス村



屋根があるから、  
雨の日でも  
安心して遊べるよ。

## リス村ってなあに？

金華山に生息するリスは、昭和11年岐阜公園を中心に「躍進日本大博覧会」が開催されたとき、当時珍しい台湾リスが観衆の見せ物として多数持ち込まれました。

この時のリスが集団で金華山に逃げ込み、野生化したと言われています。

金華山には、リスの食べるシイの実やドングリの実が豊富で、他に天敵も少なく、リスの環境には、大変良い場所で、現在も多数生息しています。この金華山の野生のリスを、そのまま自然の中で子供たちと遊ばせたいと願って、長い年月をかけてリスを調教し、昭和40年に当時日本で初めての「リス村」を開村しました。

リス村は、金華山山頂駅の前にあって、周囲は自然を大切に、太陽と緑の環境に恵まれ、「忍び返し」という外に出られない広い柵の中で、リスたちは自由にのびのびと暮らしています。



お問い合わせ

## ぎふ金華山ロープウェイ

TEL.058-262-6784

<http://www.kinkazan.co.jp>

facebook でもリス村の情報を公開してるよ



## リス村の マスコットキャラクター 「リロちゃん」

リロちゃんは元気いっぱい女の子。  
大好物は、ドングリとチョコレート♡最近  
は、ぽっちゃり体型を気にして、お散歩にお  
出かけすることもしばしば…。  
リスの白(8月を除く毎月11日)や晴れた日  
はリス村の前で会うことができるかもね♪  
ときどき山を下りて公園内をお散歩するこ  
とも…。  
みんな、リロちゃんに会いに遊びに来てね!

場所…金華山ロープウェイ山頂駅スグ前

営業時間…9時30分～16時30分

(最終入村16時15分)年中無休

入村料金…大人(中学生以上) 400円(※300円)

小人(4歳以上小学生まで) 300円(※200円)

※印は1)ロープウェイ往復乗車券提示の方 2)障がい者乗車券の方 3)団体の方(30名様以上)

当日有効のロープウェイ往復乗車券をご提示の方は100円割引

※リス村へは、ロープウェイご利用が便利です。

ロープウェイ運賃 大人往復 1,100円

小人往復 550円





「忍び返し」って？



リスたちが逃げ出さないために、リス村を囲うように付いています。金網の上に、カーブ状になった鉄板がついているので、上がっても地面に戻ってしまいます。鉄板で作られているので、リスの鋭い爪もたてられません。

### 森でのリスの役割

リスは、食べきれない食物を土に埋めて貯蔵することが良くあります。自然の中では、その埋められたドングリなどの種が、春になり芽が出て成長し、森を作ってゆくのです。



## 台湾リスの体ってどうなってるの？

- 1 **目** 頭部の横にあり目です。視野も広く、昼行性なので視覚は優れています。
- 2 **歯** 歯は20本～22本あります。上下2本づつの切歯は堅く鋭く、一生伸び続けます。切歯の色はオレンジ色をしています。



3 **鼻** 嗅覚はすぐれています。ポケットやかばんの中にある食べ物の匂いに敏感なので気をつけてください。

4 **耳** 天敵から身を守るために些細な音でも聞き取れます。変わった音がすると隠れてしまいます。エゾリスのように房毛はありません。

5 **爪** エサを採ったり、巣を作るため鋭く、木登りに適しています。

6 **肢** 前肢は指が4本あり、食べ物を上手につかむ事ができます。後肢は指が5本あり、前肢よりも大きくしっかりしています。

7 **被毛** 灰色がかった褐色毛の一本一本は、黄茶と黒のしま模様です。

8 **尻尾** 木の上でのバランスをとったり体を保温したりします。尾の皮膚は敵から逃れるため抜けやすくちぎれやすくなっています。切れた尾は生えてこないで、つかまいでください。

## もっと知りたい!!

# リスのこと

### なぜ、さかさまで休憩をするの？

リス村のリスは、暑い時、寒い時、疲れた時などに網にぶら下がって休憩をしています。人間からすると、とてもつらそうに見えますが、リスは本来、木の上で生活しているので、木に登るための立派な「かぎ爪」を持っています。又、木から木へ大ジャンプで移動することもあり、特に後肢の筋肉が発達しています。そのため、逆さまでぶらさがっても、リスは大丈夫なのです。

